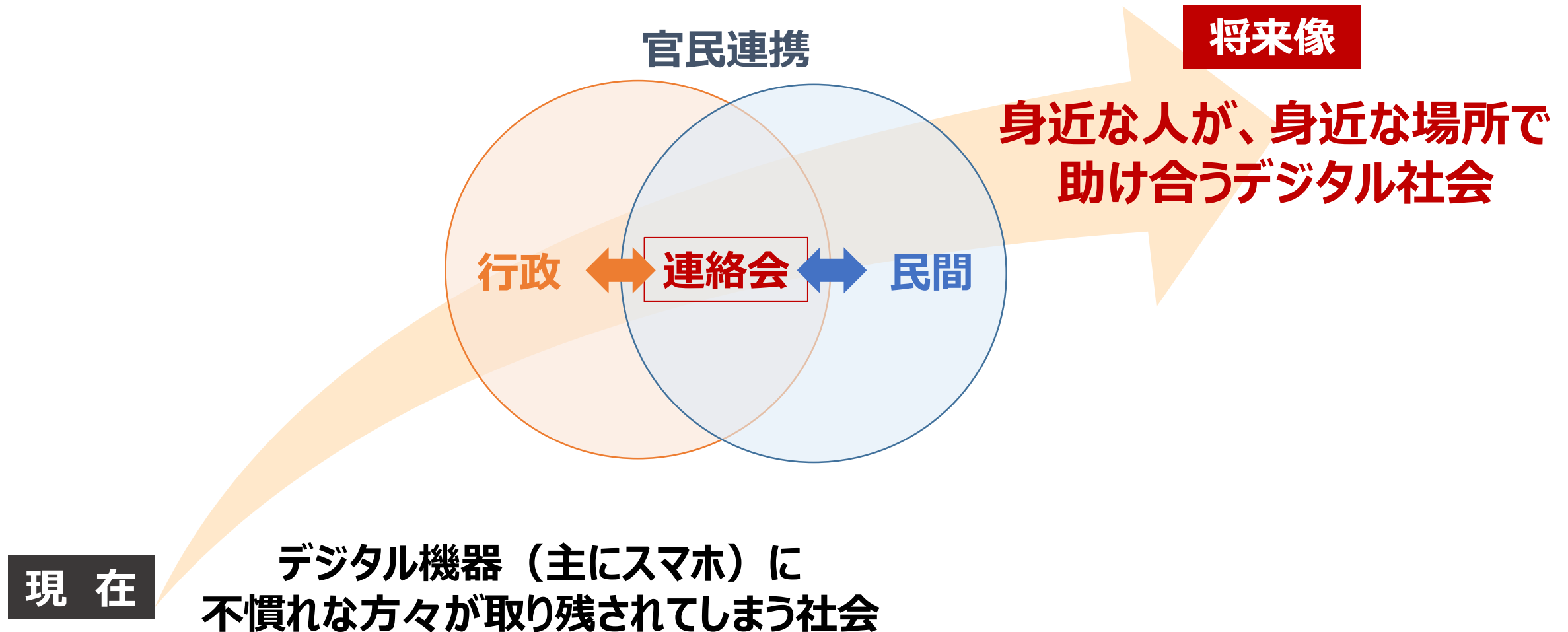


第4回 東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会

令和4年10月31日(月)10:30~12:00
(オンライン開催)

身近な人が身近な場所で助け合うデジタル社会を目指し、デジタルデバイドの是正に向けた取組を官民が連携して実施していく



1. 開 会

2. 次 第

(1) 東京都事業説明

①令和4年度デジタルデバインド事業取組実績

②TOKYOスマホサポーター制度について

(2) 連絡会会員活動紹介

3. 閉 会

1. 開 会

2. 次 第

(1) 東京都事業説明

①令和4年度デジタルデバインド事業取組実績

②TOKYOスマホサポーター制度について

(2) 連絡会会員活動紹介

3. 閉 会

- コロナ禍におけるデジタルデバイドに対応するため、体験会・相談会を実施
- 身近な人が、身近な場所で助け合うデジタル社会の実現に向けて、スマホ等を地域で教え合うコミュニティ事例を創出するとともに、**地域で教える人材の育成**に取り組む。

公共による支援



スマホ体験会・相談会

(高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業)

民間と連携した支援



教える人材を増やす

(TOKYOスマホサポーター制度)

教え合うコミュニティ 事例の創出

(行政手続に係る都民等の
デジタルデバイド是正)

令和4年度上半期の取組実績 スマホ体験会・相談会

- 令和4年5月より高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業として、スマホ体験会・相談会を実施
- TOKYOスマホサポーターの詳細な制度設計に向け、既に地域でスマホ教室等の講師実績がある方を中心に先行的にサポーターとして活動いただき、意見や気づきを制度に反映していく

高齢者スマートフォン利用普及啓発事業

令和4年度上半期			
	自治体数	回数	参加者数
体験会	48	約570回	約4,000人
相談会	23	約160回	約1,200人

令和3年度			
	自治体数	回数	参加者数
体験会	43	約500回	約3,500人
相談会	24	約140回	約1,200人

スマホサポーターの先行実施等

R4年度スケジュール	2022						2023
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~3月
サポーター先行実施(NPOの講師経験者)等			相談会	★ デジタルの日活動			
夏休み期間での学生の活用			相談会			意見等を 制度に反映	
スマホサポーター制度の企画立案	育成プログラムの策定、サポーターと活動場所とのマッチング検討						
スマホサポーター 募集							募集開始

スマホサポーター先行実施等に関する概要

- スマホサポーターの制度詳細の検討に向け、官民連携連絡会メンバーである**NPO**(4団体)から、シニア情報生活アドバイザーの資格を有する方が**先行サポーター**として参加するスマホ相談会を実施
- デジタルの日(10/2,3)にはNPO等に加えて**通信事業者・スマホメーカー企業**(6社)のアドバイザーを含む相談会を実施
- そのほか、サポーター想定である**学生**もスマホ相談会に参加

	NPO (サポーター先行実施)	通信事業者・スマホメーカー企業	学生
実施時期	7月~10月	デジタルの日(10/2,3)	8月~9月
参加人数(相談員)	計20名(延べ63名)	計11名	計19名(延べ144名)
実施回数	計14回(12会場)	計10回(5会場)	計48回(18会場)



参加者に対して
個別ヒアリング・アンケートを実施

分類	意見
サポータースキル	<ul style="list-style-type: none"> 知識を補うためにスマホメーカー企業から機種に関する情報提供があるとよい 知識以外にも高齢者相手に根気強く丁寧に教えられるコミュニケーション力が重要 知らないことを質問されてもその場で調べて対応する力が必要
育成カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> FAQを学ぶことで回答レベルを担保することは必要 FAQにはどう答えるかだけでなく、何について答えないべきか（例：個人情報に関する質問）についても記載した方がよい 座学に加えて、現地に出る前にロールプレイング研修をすることが重要
サポーター支援	<ul style="list-style-type: none"> サポーター間のFAQを共有できるとよい FAQで多くの質問に対応できるが、機種・サービス・アプリについてわからないことがあれば専門の人に聞けるような仕組みがあるとよい（例：LINEについてわからなければLINE社へ取り継ぐなど） 活動したい人が参加しやすい場所でマッチングできる仕組みがあるとよい
インセンティブ	<ul style="list-style-type: none"> 参加者に感謝してもらえることでやりがいを感じる 定期的（毎週～月1回程度）に活動できると満足感が得られる 1番のやりがいは社会貢献感だが、活動に関する交通費等があると活動しやすい
その他 (制度以外)	<ul style="list-style-type: none"> 会場の集客が不足しているとやることなくやりがいを感じづらい 相談する側としては、同じ会場で何でも相談できる相談会が定期的に行われる形式は需要がある

1. 開 会

2. 次 第

(1) 東京都事業説明

①令和4年度デジタルデバインド事業取組実績

②TOKYOスマホサポーター制度について

(2) 連絡会会員活動紹介

3. 閉 会

1. 開 会

2. 次 第

(1) 東京都事業説明

①令和4年度デジタルデバインド事業取組実績

②TOKYOスマホサポーター制度について

(2) 連絡会会員活動紹介

3. 閉 会

京セラ株式会社

高齢者とスマートフォン

1. 開 会

2. 次 第

(1) 東京都事業説明

①令和4年度デジタルデバインド事業取組実績

②TOKYOスマホサポーター制度について

(2) 連絡会会員活動紹介

3. 閉 会

- 令和4年度連絡会は以下のとおり開催予定
※具体的な日程や議題は、開催の1か月前を目途に決定していく
- 連絡会以外に、適宜、**アンケートやヒアリング等により、意見交換**を実施

○第3回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和4年5月27日）

- 令和4年度東京都事業説明
- TOKYOスマホサポーター（仮称）に関する意見交換
- 会員活動紹介

○第4回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和4年10月31日）

- 令和4年度東京都デジタルデバインド事業取組実績報告
- TOKYOスマホサポーター制度に関する検討事項
- 会員活動紹介

○第5回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和5年2月頃）

- 令和4年度東京都事業 進捗報告
- 令和5年度東京都予算 事業説明 等